

①

事業所名	角田商店
------	------

② 記入日： 令和8年 9月 1日

記入日を記入

事業所名を記入

ホームページからダウンロードできます。

1 比較する月を選ぶ

比較する月を選択してください（令和8年2月～令和8年7月までの任意の1か月と前年同月を比較）

③

項目	記入欄
対象月（令和8年）	令和8年 3月
前年同月（令和7年）	令和7年 3月

対象月は令和8年2月～7月までの間で、
比較する任意の1ヶ月を記入

2 売上高・対象経費を記入する

前年同月と対象月の売上高・対象経費を記入してください。

前年同月と比較して最も増加率の高い勘定科目を1つ選び、☒してください。（1つの勘定科目のみ $\square$ ）

④

勘定科目（決算書・試算表の名称）	☒	前年同月(①)	対象月(②)	増加率 (②-①)/①
A売上高	☒	1,000,000円	1,100,000円	
B原材料費	☒	400,000円	520,000円	30.0%
C商品仕入高	☐		円	%
D消耗品費	☐		円	%
E水道光熱費	☐		円	%
F燃料費	☐		円	%
Gその他（ ）	☐	円	円	%

1つだけチェックを付ける

上記1で選択した月の売上高を記入。対象経費は
B原材料費～Gその他の中から1つ選んで金額を記入対象経費の増加率
が10%以上あれば
要件イ-1該当

※B～Gのうち、前年同月と比較して増加率が最も高い対象経費を1項目のみ選択し、記入してください。

※勘定科目の金額が「0円」の場合は正しく計算されない為、「1円」と入力してください。

※割合及び増加率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示してください。

注意

3 選択した勘定科目（対象経費）の割合と増加率を確認する

⑤

項目	前年同月	対象月	増加率
売上高（A）	1,000,000円	1,100,000円	
対象経費（B～Gの中から1つ選択）（H）	400,000円	520,000円	30.0%
対象経費割合（ $H \div A$ ） $\times 100$	40.0%（ $\bar{I}$ ）	47.3%（ $\bar{J}$ ）	
（ $\bar{I}$ ） $\times 1.1$	44.0%（ $\bar{K}$ ）		

上記で記入した
売上高と対象経費
を転記し、計算し
た増加率を記入

※割合及び増加率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示してください。

4 最終判定（要件アまたは要件イのどちらか一方を満たせば給付対象）該当する方へ $\square$

⑥

要件アの判定		要件イの判定 （以下2つ両方該当すれば給付対象）	
売上高に占める対象経費の割合（ $\bar{J}$ ） が、前年同月の割合（ $\bar{I}$ ）と比較して 10%以上増加【（ $\bar{K}$ ） $\leq$ （ $\bar{J}$ ）】	該当 $\square$	イ-1 対象経費（B～Gのいずれか 1つ）が前年同月の対象経費と 比較して10%以上増加	該当 $\square$
		イ-2 売上高に占める対象経費の割合 （ $\bar{J}$ ）が前年同月の割合（ $\bar{I}$ ） より増加【（ $\bar{I}$ ） $<$ （ $\bar{J}$ ）】	該当 $\square$
給付対象	該当 $\square$	給付対象	該当 $\square$

要件アまたはイの
どちらか一方に該当
する方へ $\square$ を記入

要件アの判定方法

$$\begin{array}{c} (\bar{K}) \\ (\bar{I}) \times 1.1 \\ 44.0\% \end{array} < \begin{array}{c} (\bar{J}) \\ \text{対象月の対象経費割合} \\ 47.3\% \end{array}$$

（ $\bar{K}$ ） $<$ （ $\bar{J}$ ）の為、要件ア該当

要件イ-2の判定方法

$$\begin{array}{c} (\bar{I}) \\ \text{前年同月の} \\ \text{対象経費割合} \\ 40.0\% \end{array} < \begin{array}{c} (\bar{J}) \\ \text{対象月の} \\ \text{対象経費割合} \\ 47.3\% \end{array}$$

（ $\bar{I}$ ） $<$ （ $\bar{J}$ ）の為、要件イ-2該当